

< 県民生活の向上 >

(高知市)

みつもとあけみ
光本朱實氏

(主な略歴)

昭和 46 年～平成 20 年 高知県職員
平成 20 年～ (公財) こうち男女共同参画社会づくり財団
評議員
平成 20 年～ 認定NPO法人こうち被害者支援センター
支援員、事務局職員
平成 20 年～ (公財) こうち男女共同参画社会づくり財団
ソーレサポーター講師

(功 績)

NPO法人こうち被害者支援センターの支援活動責任者として助産師や思春期相談等の知見を活かし、支援員養成研修等において実践的立場で現在まで指導するなど同センターの相談支援体制を構築した。

また、県内協力病院への協力依頼や医療従事者研修の運営を通じて医療関係者の性暴力被害者に対する理解を深め、必要な医療が迅速に提供される体制づくりに尽力し、高知県における犯罪被害者支援及び性暴力被害者支援の礎を築くなど、県民生活の向上に貢献している。